

学生企画活動支援事業に10件が採択されました!

平成21年5月20日(水)午後1時から、学生企画活動支援事業採択プレゼンテーションが行われました。本事業は、学生が自らが企画する事業のうち、優れたものに対して、大学が経済的支援等を行い、学生自身に実体験をさせることで、学生の企画力・実践力・社会性を高め、優れた教員等の養成に資することを目的としたもので、今年度は12件中10件が採択されました。(採択された事業の詳細は、本学HP

<http://www.nara-edu.ac.jp/ADMIN/GAKUSEI/canpass-life/gakusei-kikaku/gakusei-kikaku.html>をご覧ください)

採択された企画の中から、今年度新規で採択されユニークな企画を行う「ミミズプロジェクト」に活動内容を聞きました!!

この大学にはある伝説があります。約20年前、当時の大学の学生が大学の附属施設がある大塔寮の山で巨大なミミズを発見し捕獲しました。それは体長が30 cm以上もあり、新種の大型ミミズにちがいないと考えられました。しかしその後、現在に至るまでこのミミズは見つかっていません。そこで昨年、我々はこのミミズプロジェクトを立ち上げ、再びこのミミズを見つけるべく活動を続けています。

また、土の中でこつこつと土を肥やしているミミズを広く知ってもらいたいという思いから、博物館で展示を行ったり、子ども達がミミズと触れ合う機会を設けたりしています。



皆さんは、誰もが一度は見たことがあるミミズに興味を持ったことがありますか。ミミズのことをどれくらい知っていますか。例えば、子ども達がセミを捕まえてきたら「これは何という名前?」と尋ねます。しかしミミズを捕まえてきて名前を尋ねることはあまりありません。セミにミンミンゼミやクマゼミという名前があるように、ミミズにもたくさんの種があり、それぞれに名前がついています。またミミズがどのようにして土を肥やすかや、ミミズがどのようにして子どもを増やすかなど

にもしかけがあります。

一方、ミミズの研究はあまり活発に行われていません。そこでこのプロジェクトは、当初の目的である新種の大型ミミズを再発見することはもちろん、子ども達にミミズについて知ってもらうこと、奈良県を中心としたミミズ相を明らかにし、今後のミミズの研究に役立てることを目指して活動していきます。

(記事:山中康彰 大学院1回生)



このプロジェクトの参加者は皆さんです。ミミズを1個体でも採集していただければその時点であなたはプロジェクトの一員です。それだけではなくミミズのことをもっと知りたいと思った人も立派な参加者です。わたしたちと一緒にミミズの勉強をしてみませんか。自然環境教育センター(新館3号棟2階)で皆さんをお待ちしています。

大学祭実行委員会からのお知らせです!

輝薨祭の日程が決定!

10月30日(金)・31日(土)・11月1日(日)



イチオシ企画

「なつきよんをさがせ!!」



すっかりおなじみとなった奈良教育大学のイメージキャラクター「なつきよん」。そのなつきよんがなんと!学内で逃げ出してしまった...いったいどこへ逃げってしまったのか?? みんなで力を合わせてなつきよんを捕まえて豪華賞品をゲットだ!



今年のポスターが決まりました!

原案:増田恵子さん
大学院修士課程教科教育専攻美術教育専修 2回生

皆さん、たくさんのご投票ありがとうございました。

輝薨祭ホームページ <http://kibosai.bambina.jp/>